



■使用評価マニュアル: CASBEE-広島 2014年版

使用評価ソフト: CASBEE-BD_NC_2014(v.2.0)

評価結果



1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	牛田総合グラウンド整備計画	階数	地上2F
建設地	広島市東区牛田本町6丁目1505-1	構造	S造
用途地域	都市計画区域内・準防火地域	平均居住人員	150 人
気候区分	6地域	年間使用時間	3,300 時間/年
建物用途	集会所	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2016年11月 予定	評価の実施日	2016年3月15日
敷地面積	15,509 m ²	作成者	村田友弘
建築面積	2,778 m ²	確認日	2016年3月15日
延床面積	3,042 m ²	確認者	阿部均

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)	2-2 ライフサイクルCO ₂ (温暖化影響チャート)	2-3 大項目の評価(レーダーチャート)
<p>BEE = 0.9 ★★☆☆☆</p> <p>S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★★★★★</p>	<p>☆☆☆☆☆</p> <p>30%: ☆☆☆☆☆ 60%: ☆☆☆☆☆ 80%: ☆☆☆☆☆ 100%: ☆☆☆☆☆ 100%超: ☆☆☆☆☆</p> <p>標準計算</p> <p>このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです</p>	

2-4 中項目の評価(バーチャート)		
Q のスコア = 2.4		
<p>Q 環境品質</p> <p>Q1 室内環境 Q1のスコア= 1.8</p>	<p>Q2 サービス性能 Q2のスコア= 2.9</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内) Q3のスコア= 2.7</p>
LR のスコア = 3.4		
<p>LR1 エネルギー LR1のスコア= 3.7</p>	<p>LR2 資源・マテリアル LR2のスコア= 3.1</p>	<p>LR3 敷地外環境 LR3のスコア= 3.6</p>

3 広島市の重点項目		
重点項目の総平均スコア = 3.4		
<p>「地球温暖化対策」の推進</p> <p style="text-align: right;">スコア = 3.7</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>屋根の高断熱仕様の採用 / 雑用水に井水を採用 / 高効率熱源機器の採用 // 節水型洋風便器・小便器の採用 / 高効率熱源機器の採用により省エネ化を図りCO₂の削減</p>	<p>「ヒートアイランド対策」の推進</p> <p style="text-align: right;">スコア = 2.5</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>/</p>	<p>「長寿命化対策」の推進</p> <p style="text-align: right;">スコア = 3.0</p> <p>設計の計画上特段に配慮した事項</p> <p>/</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される